2023 年度 看護局の目標(BSC)

【看護局 2023 年度 強化目標】

- 1. 生活を重視し、地域に繋ぐ看護の提供・根拠に基づいた看護、気づく看護の実践
- 2. 働き方改革・病院経営参画へのとりくみ、業務改善と業務の効率化・看護補助者へのタスクシフト・シェアの推進

区分	戦略目標	主な成果	成果指標
	患者満足度の向上	住民の望む看護の環境	患者アンケートの良い評価(4・3)の率 95%以上
		を整える	患者・家族の看護計画への参画率
顧			入院時100%、 計画変更時80%以上
客			苦情の投書・直接のクレーム 各セクション 4 件/年以内
			接遇マニュアルの自己評価点 2.8 以上
Ø		在宅医療への支援(全体)	退院支援件数 800 件/年以上(退院支援加算件数 300 件/年以上)
視			在宅療養指導件数 入院 250 件/年以上、 外来 3000 件/年以上
点		チーム医療の推進	カンファレンス・ラウント、の実施率・参加率 80%
		緩和ケアの充実	STAS評価率 95%以上
		嚥下・摂食への援助	摂食機能療法実施件数 500 件/月平均
財		病床利用率のアップ	一般病床 240人(87%) ・ メンタルヘルス 28人合計 268人(82%)
務		収益増に繋がる看護配置	一般入院基本料7対1維持 夜間看護配置加算16対1維持
の	病院経営参画		精神科急性期病棟入院料 13 対1 急性期看護補助加算 25 対 1
視	への意識向上	コスト漏れ防止	コスト漏れ件数 20件/年 以下
点		診療材料の在庫管理	看護局診療材料損失額 40000 円/年
	労働環境改善	時間外勤務の削減	時間外勤務(1人/月平均) 8時間以内
内	看護の専門性	専門外来利用者の増加	利用患者数 4000 人/年以上(褥瘡外来 100 人・緩和外来 100 人・糖尿病
部			3000 人・ストーマ外来 100 人・リンパ 浮腫外来 100 人・フットケア外来 600 人
プ			OLS チーム外来 120 人
口		医療事故防止	インシデントレベル 3a 80件以内、3b 8件以内
セ	医療安全への	院内感染防止	アウトブレイク ゼロ・手洗いの遵守率 95%以上
ス	意識の向上	褥瘡発生予防	褥瘡発生率 0.3%以下
			医療機器関連圧迫創傷発生率 0.5%以下
		専門性の高い看護師の	特定認定看護師(3名)の活動体制整備と充実
学		育成•採用	認定看護師(摂食嚥下・感染管理等)他指導療法士・セラピスト育成認
習、			定看護管理者 1 名 • 認定看護師 10 名 (特定行為 3 名)
٤			(緩和1名・救急1名・化療2名・感染1名・皮膚排泄2名・透析1名・糖尿
成	看護職員の		1名•認知症1名)
長	モチベーション	専門職としての知識の習	研修会参加 院内平均6回・院外平均2回以上
D 40		得	各チーム(リンクナース)の院内研修参加率 70%以上
視点			各セクションの勉強会実施: 10 回以上(参加率 70%以上)
点			全国学会等の発表 3 題以上
		目標管理の推進	ラダーレベルのアップ人数 各セクション4人以上
			自己目標管理シートの評価の平均点 3.5 以上
		実習生の受け入れ	青森県立保健大学·八戸学院大学·青森中央学院大合計 35 人 十和田
			准看護学院 25 人 高校生 1 日看護体験 30 人·特定行為研修実習生